

水稻の生育・作柄状況（令和3年度）

和歌山県農業試験場

耕種概要

品 種：キヌヒカリ、きぬむすめ、ヒノヒカリ
播種期：5月21日
移植期：6月10日（稚苗機械移植、調査株のみ1株3本手植）
区 制：(20株/区×3反復) /品種
栽植密度：20.8株/m² (30cm×16cm)
施肥量 (kg/10a)：元肥 N-P₂O₅-K₂O=4.8-7.2-5.6
追肥1 N-P₂O₅-K₂O=2.4-0-3.0
追肥2 N-P₂O₅-K₂O=2.4-0-3.0

水稻の生育概況

- 苗質について葉齢は、いずれの品種もほぼ平年並であった。草丈はいずれの品種も平年を下回った。一方、乾物重はいずれの品種も平年を上回った（データ省略）。
- 移植後の葉齢は、いずれの品種も平年をやや下回って推移した。草丈は、いずれの品種も移植後40日では平年を上回ったが、移植後50日では、いずれの品種も平年並となった。茎数は、移植後30日以降、‘キヌヒカリ’、‘きぬむすめ’で、移植後35日以降、‘ヒノヒカリ’で平年より少なかった（データ省略）。
- 最高分けつ期は、‘キヌヒカリ’で平年より5日遅く、‘きぬむすめ’は平年並、‘ヒノヒカリ’で平年より2日早かった。
- 幼穂形成期は、‘キヌヒカリ’で平年より2日早く、‘きぬむすめ’は平年並、‘ヒノヒカリ’は平年より2日遅かった。
- 出穂期は、‘キヌヒカリ’、‘ヒノヒカリ’で平年より1日遅く、‘きぬむすめ’は平年並だった。
- 成熟期は、‘キヌヒカリ’で平年より1日、‘きぬむすめ’で平年より3日遅く、‘ヒノヒカリ’で平年より3日早かった。

収量及び収量構成要素

- 精玄米重は、‘キヌヒカリ’で平年よりやや少なく、‘きぬむすめ’で平年並、‘ヒノヒカリ’で平年比84%と極めて少なかった。
- 穂数は、‘キヌヒカリ’、‘きぬむすめ’で平年並、‘ヒノヒカリ’で平年よりやや多かった。一穂粒数は、‘キヌヒカリ’で平年より極めて多く、‘きぬむすめ’で平年並、‘ヒノヒカリ’で平年より極めて少なかった。玄米千粒重は、‘キヌヒカリ’、‘ヒノヒカリ’で平年並、‘きぬむすめ’で平年よりやや軽く、登熟歩合は、‘キヌヒカリ’でやや低く、‘きぬむすめ’で平年並、‘ヒノヒカリ’で平年よりやや高かった。
- なお、和歌山県の作況指数(11月9日 農林水産省公表)は「100」であった。

玄米品質

- 整粒率は、‘キヌヒカリ’で62.4%(過去7年平均62.6%)、‘きぬむすめ’は64.6%(過去4年平均70.8%)、‘ヒノヒカリ’では74.7%(過去7年平均69.5%)であった。また、整粒率が低下した要因としては、未熟粒が最も多く、次いで、被害粒の順であった。

令和3年度水稻作況試験データ

和歌山県農業試験場

| 項目 | | キヌヒカリ | きぬむすめ | ヒノヒカリ |
|---------------------------|--------|-------|-------|-------|
| 最高分けつ期 (月/日) | 本年値 | 7月20日 | 7月15日 | 7月15日 |
| | 平年比(日) | +5 | 0 | -2 |
| 幼穂形成期 (月/日) | 本年値 | 7月18日 | 7月26日 | 7月31日 |
| | 平年比(日) | -2 | 0 | +2 |
| 出穂期 (月/日) | 本年値 | 8月8日 | 8月18日 | 8月23日 |
| | 平年比(日) | +1 | 0 | +1 |
| 成熟期 (月/日) | 本年値 | 9月13日 | 9月28日 | 10月2日 |
| | 平年比(日) | +1 | +3 | -3 |
| 穂数 (本/m ²) | 本年値 | 301.3 | 316.5 | 316.2 |
| | 平年比(%) | 103 | 101 | 105 |
| 一穂粒数 (粒/穂) | 本年値 | 101.2 | 101.1 | 76.5 |
| | 平年比(%) | 117 | 103 | 83 |
| 玄米千粒重 (g) | 本年値 | 22.1 | 21.5 | 22.8 |
| | 平年比(%) | 97 | 95 | 100 |
| 登熟歩合 (%) | 本年値 | 78.9 | 88.0 | 90.1 |
| | 平年比(%) | 94 | 102 | 105 |
| 精玄米重 (kg/10a) | 本年値 | 531 | 605 | 497 |
| | 平年比(%) | 94 | 97 | 84 |

注) 平年比は、過去7年間のデータのうち、最小値と最大値を除いて平均した数値との比較
 出穂期、成熟期の数値の- (マイナス) は「早い」を、+ (プラス) は「遅い」を示す
 玄米千粒重、精玄米重は、玄米水分15%換算値

| 項目 | | キヌヒカリ | きぬむすめ | ヒノヒカリ |
|--------|-----|-------|-------|-------|
| 整粒(%) | 本年値 | 62.4 | 64.6 | 74.7 |
| 未熟粒(%) | 本年値 | 31.1 | 21.9 | 20.5 |
| 被害粒(%) | 本年値 | 5.7 | 13.0 | 4.4 |
| 死米(%) | 本年値 | 0.7 | 0.4 | 0.03 |
| 着色粒(%) | 本年値 | 0.1 | 0.1 | 0.4 |

注) 数値は穀粒判別器(静岡製機ES-1000)で測定したもの

